環境マネジメントシステム導入報告書

(宛	先)	京	都	府	知	事	2023 年 7月 11日
住所愛知り				主たる事 2丁目1					氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) リゾートトラスト株式会社 代表取締役 伏見有貴 052-933-6000

環境	マネジメン	トシステ	ムの名称	独自のシステム
適	用	範	囲	エクシブ京都八瀬離宮・サンメンバーズ京都嵯峨・リゾーピア久 美浜
導	入	年	月 日	2022年 4 月 1 日
認	証	番	号	
基	本	方	針	環境目的・目標を設定し、継続的な維持・改善に努める。全社員が地球環境の観点に立ち、環境汚染の予防に努めるとともに、省エネルギー・省資源・リサイクルの促進、環境保全啓蒙活動など環境負荷の低減を図る。 環境方針を継続運用のもと、環境に対する意識・知識を高めること。
	配慮した事業活! (以下「目標」		めていくため	節水:使用量削減に努め前年比維持を目指す。(2022年度 一人当たり平均 0.75㎡) 節電:Co2排出量を削減し前年比-4%削減を目指す。(2021年度 一人当たり平均 4204kw) 生ゴミ排出量の削減:堆肥化装置を使用し環境に配慮した経費削減。 (前年:55 t) 一般廃棄物の排出を抑え環境に配慮した経費節減。(前年:246 t)
目標	を達成する	,ための取	組の内容	節水:毎月のホテル全体の使用料の把握と各コーナーの節水指導 節電:館内の不要な電気の消灯・EVホールなどのLED球への入替 生ゴミ排出量の削減:1日300kgの投入による堆肥の作成 一般廃棄物の削減:分別指導の教育と課員への徹底 エコ商品の積極的仕入れ:事務用品等のエコ商品の仕入
目標	を達成するた	こめの取組(の進捗状況	節水:対前年105.2%(客数約2万人増加に伴う市水使用量の増加)。 加)。 節電:客数増加の影響が大きく対前年103%。 生ゴミ排出量の削減:取組予定通りの進捗で生ゴミの堆肥化を実 行中 一般廃棄 物の削減:堆肥化装置の改修のため若干の増加。年度内累計では 削減の見通し
目標をする評	達成するための] 価	取組の成果及び	当該成果に対	概ね計画通りに取り組むことができている。
事業	活動に係る	、法令の遵	守の状況	メンテナンス会議と称した会議は毎月に1回開催しており目標・ 取組内容の確認等をおこなう。また法令遵守についても洩れの無 いように本社と双方間でのチェックを行い、各月内の状況を報告 するようになっている。 法令遵守の状況については問題なし。
環境マ	ネジメントシス・	テムの評価及び	見直しの内容	現行の目標や取組内容からも一定の評価・成果が見られているということから、令和4年度も同一システムにより運用する。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。